

# 平成20年度 第13回 保見地域会議 会議録

日時：平成21年2月20日（金） 19：00～21：00

場所：保見交流館 中会議室（研修室）

出席者：地域会議委員：14名

会長 鈴木 進

副会長 井原邦和

委員 浅井雅之 井原高俊 粕谷 修 木下優嘉

篠田 修 杉山光弘 鈴木ゆかり 正木恒男

松原三良 水嶋清行 山田英次 渡辺秀己

猿投支所 篠田 博 成田和伸

傍聴人：なし

次第

- 1 地域会議会長あいさつ
- 2 協議1 地域会議委員委嘱について
- 3 協議2 保見地域のまちづくり（地域課題）について
- 4 情報交換（1）猿投地域代表者会議の報告  
事務連絡（2）バイパス道路の進捗状況について  
（3）あったかフェスタ、平成20年度わくわく事業実績発表会について

議事等（要約）

## 協議1 地域会議委員委嘱について

### （1）委嘱状の様式

- ・条例で委嘱期間は2年、再選は1回と規定されており、委嘱期間は表記しない。

### （2）区長が交代される場合

- ・区長会から推薦された地域会議委員で区長が交代となる場合は、区長会から改めて推薦いただくこととし、その場合は、大畑小学区1名、東西保見小学区1名、伊保小学区1名、総務委員から1名、合計4名の推薦をいただくこととする。
- ・区長以外の団体については、団体の役を交代しても、地域会議委員は交代しない。

## 協議2 保見地域のまちづくり（地域課題）について

### （1）地域予算提案事業における事業計画書の提出まで

- ・資料をもとに説明

### （2）地域予算提案事業スケジュール案

- ・資料をもとに説明
- ・事業計画書の提出目標を平成21年10月とする。

### （3）分科会方式で協議

#### ア Aグループ（防犯について）

- ・犯罪が発生した時間帯に防犯活動をすることが有効。
- ・ハード面は、青パトの活用、防犯灯の設置そして赤色回転

灯の活用が考えられる。

- ・中高生の下校時間、部活終了時間等に合わせて青パトの活動をするとよい。
- ・部活等で遅くなるときの心配のため、中高生の登下校時間に合わせて地域バスが運行すると良い。
- ・ソフト面では、警察、学校からの犯罪情報の収集、放送(音)による警戒周知、住民が関心を持つような啓発活動、挨拶運動の展開等で地域の防犯意識高揚を図る。
- ・老人クラブの子ども見守り隊の活動については、いろいろと問題がある。活動保険が不十分、活動者は後期高齢者が多く、老人クラブの中でも比較的若い人の協力が少ない。

#### イ Bグループ(道路交通問題について)

- ・テーマを絞り、通学路の整備を中心に、歩道問題(狭い)、自転車通行問題(通行しにくい)も整理して考えることとした。
- ・自転車で通行する時に危険に思う箇所をまとめること。その中で、側溝蓋の修繕などは従来の制度を活用していく。
- ・高齢者の事故が増えてきている。事故が起きた場所などをもとに、危険箇所を把握する。

(具体的な方法等)

- ・通勤時の抜け道など、現状を把握し分析をする。
- ・昨年実施されたPTAのアンケート結果を反映させる。
- ・不足する情報は、地域の役員等を対象に補助アンケートを実施する。
- ・初年度は、地域の歩道整備等の目安となるように危険箇所マップを作成する。

### 情報交換 事務連絡

#### (1) 猿投地域代表者会議の報告

##### ア 地域予算提案事業について

平成21年度は、保見地域会議(保見ヶ丘地区多文化共生交流事業)と石野地域会議(石野地域資源回復共働事業)が提案された。

##### イ さなげ座2009の開催について

平成21年8月22日(土)猿投コミセンで開催予定

#### (2) バイパス道路(亀首~貝津間)の進捗状況について

- ・測量が終了し、地権者と現地立会い等が予定されている。

#### (3) あったかフェスタ、平成20年度わくわく事業実績発表会について

資料にて説明

### その他

#### 次回の地域会議

日時：平成21年3月24日(金)午後7時から。

場所：保見交流館 多目的ホール

内容：平成20年度わくわく事業実績発表会